

平成22年度第6回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会

日時：平成22年10月6日（水） 18:00～19:00

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員：8名

出席者：4名

照屋 淳（医師会病院）、佐村 博範（琉大病院）、下地 英明（琉大病院）、仲本 奈々（琉大病院）

陪席者：呉屋 葉子（琉大病院がんセンター）

【報告事項】

1. 平成22年度第5回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨（資料1）
平成22年度第5回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨が承認された。
2. 5大がん地域連携クリティカルパス事業の申し込みについて（資料2）
事務局より、県立病院と県立八重山病院にかかりつけ医側になって頂くよう、現在調整中と報告があった。
3. 前立腺癌ワーキンググループの設置について（資料3）
事務局より、沖縄県医療機能調査の結果から手術症例の多い6施設に構成員を推薦するようにと依頼文を送付していることが報告された。

【協議事項】

1. 平成22年度5大がん地域連携クリティカルパス研修会について（資料4）
 - ・10月12日（水）沖縄県医師会にて研修会が行われること、また、10月27日には北部地区医師会病院にて院内研修が行われることが報告された。
 - ・11月18日（木）琉大病院で院内研修が行われることが決定した。
2. 今年度の中間報告と評価（資料5）
琉大病院ではシメントとミーティングを行い連携パスの役割分担を行っていることが報告があった。
3. 年度目標（事業計画の見直し）（資料5）
 - （1）患者さんに5大がん地域連携クリティカルパスのパンフレットを渡して、説明の時間を短縮してはどうかとの意見があった。パンフレットは事務局で作成し各病院で共有することが承認された。
 - （2）がん地域連携クリティカルパス事業に参加する医療機関を対象に、かかりつけ施設が受け入れ可能な範囲を把握するために、アンケート調査を年度内に実施することが承認された。
 - （3）年度計画に、「がん地域連携クリティカルパス事業に参加している専門施設に対して、運用に向けてどういった準備を行っているか、アンケート調査を行う」という11番目の計画を追加してはどうかとの意見があった。
4. 沖縄県がん診療連携協議会での部会報告について（資料6）
部会での活動報告は紙面で行い、協議会にて審議したいことがあれば部会で協議しその都度申し出ることが承認された。
5. 次回の協議会に向けて、協議事項の検討（資料6）
年度計画に追加したい11番目の計画を報告する。専門施設に行くアンケートについて具体的な調査項目をあげて、報告することとなった。

6. 次回の開催日程について

平成22年度第7回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会

次回 平成22年11月10日（水） 18:00～

場所：がんセンター

平成22年度第3回5大がん地域連携クリティカルパス運用ワーキンググループ

次回 平成22年12月1日（水） 19：00～

場所：管理棟2階 小会議室

7. その他

部会を行う曜日について検討。ミーリングで、部会委員とWG委員に都合のいい曜日のアンケート調査を行うこととなった。また、沖縄県がん診療連携協議会はどこの事業で、どういった事業を行っているのか、役割などを明確にする必要があるとの意見があった。さらに、専門施設でWGに参加していない4病院（同仁病院・南部徳洲会病院・沖縄赤十字病院・与那原中央病院）に、WG構成員を2名ずつ推薦するよう施設長宛てに依頼文を送ることとなった。